

発行責任者
全日本年金者組合
鎌倉支部
鎌倉市台1438-3
飯田 洋
TEL/FAX
47-9720

年金の仲間 鎌倉ニユース

ホームページ 鎌倉・年金の仲間 & <http://nenkin-kamakura.sakura.ne.jp>

消費税によらない最低保障年金制度を実現させよう
不公平なく移行できる2階建ての最低保障年金を
無年金・低年金者も最低年金を

全力・直球勝負で悪政蹴とばす午年に

委員長 飯田 洋



元旦の夜明け = 江の島から

した凶暴さは、この内閣の本質を露呈しています。沖繩の民は決して膝を屈しないでしょう。勝負はこれからです。
当面の活動目標の達成を。

2月13日(火)には消費税増税反対の大学習会が予定されています。
年金削減と併せ、年金者にとつて踏んだり蹴つたりの暴政に頭を垂れるわけにはまいりません。今年も健康第一、頭と心を鍛え直してお互いがんばりましょう。

大船大船

午年の抱負

郡上踊りで跳馬
仲築間みき

わたしは昭和5年5月13日生まれです。振り返ってみればいろいろなことがありました。

5・15事件、2・26事件。太平洋戦争……。歴史は繰り返されるのでしょうか。
「郡上踊り」で体を鍛えて、「老馬」も平和に向かつて「跳馬」です。

パッチワークの完成を
吉原捷利

山内寿代

12年前に定年になり、その時には、忙しさから開放され、落ちていてパッチワークでも始めようと買い込んだ材料が、12年たつても残っています。年金者組合に入り、暮らして、年金問題に疑問や怒りを感じて活動、押入れの隅の材料を思い出すことのない12年でした。次の午年84歳まで生きる希望でパッチワーク作りをと思った元旦でした。

ぼちぼち行こうか
吉原捷利

不服審査請求締切迫る!

あと一步の取組みをお願いします。

1月10日現在、鎌倉支部に集まっている数は101名分です。「忘れていた方」はこれからでも、周りの家族や知人友人にもお願いして下さい。
昨年10月から1%削減され、4月、来年4月、それ以降はマクロスライドで引き下げようとしています。この引き下げの連鎖をストップさせるための取組みです。提出日は鎌倉支部では20名の参加を予定しています。こちらの参加もお願い。

提出日 1月31日(金) 10時
集合 大船駅南口 9時10分
行き先 横須賀駅 産業交流プラザ



元旦の万灯祈願 = 長谷寺

今日の用事と 今日行く所
吉原洋子

「人間万事塞翁が馬」の諺がある。人生の吉兆・禍福は予測不能のたとえ(広辞苑)。一見、尤もらしいが、私は気に入らぬ。一種の運命論。人生なんてもう既にどこかで決められているんだよと諦めの勧め。これでは人間いくら努力しても無駄ですよ。好んでこれを使うのは、時の権力に反対する人々を「抵抗勢力」と位置づける人たち。
「デモはテロの一種」とのたまう幹事長と同系列の人に多い。それはそうでしょう。彼らにとつては人間が羊でいてほしいのだから。まあ余り目くじら立てるな。たまにはこのことわざで納得する場合もあるんだから、その効用も知っているつもり。でも拘るんですね。そして目下の結論は「すべてに拘り、批判の目を養う。ただし虚心坦懐に」で落ち着きました。今年もこの心づもりで進みます。よろしくおつき合いのほどを。塞翁が丙午にだけはならぬよう用心しながら。
(洋)



おしゃべりサロン 喜寿が語る若さの秘訣!

12月18日に新富会館で開かれたサロンには19名の参加者があり、年金引き下げ、特定秘密保護法案への怒りの声が多く語られました。人生これから、撤廃に向けて頑張り

ましようかと熱く盛り上がりました。

また、喜寿の祝いとなった菅井さんは「夫の介護の中で自分の時間を上手く作りだし、カラオケ等趣味の時間を楽しむ事が



笑顔...笑顔...笑顔



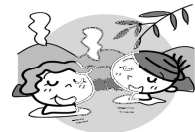
猪俣さんの朗読

天翔ける午(2)

健康第一

渋谷 章子

和食の無形文化遺産登録。母から伝授の手作りおせち料理を頂き6回目の午年を迎えました。日本はどんなかと不安に思われ一人の力ではどうにもならず、自然と共存し急いで一年が終らないように、美しいものに触れ輝き続け健康を何よりと願っています。



昭和一桁、特に5年生の血管は脆弱で、脳出血や心筋梗塞などの出

身につまされる話

加藤 俊夫



若さの秘訣」と。熊谷さんは「旅が好き。今年の印象深い旅は県本部企画の東北被災地へ行ったこと」と話しました。

朗読サークルから初参加の村山さん、伊藤さん

を含め4名が日頃のボランティア活動で培った成果を披露。組合の様々な活動は「若々しく、元気な生き方に貢献!」を実感しました。

高野 敬子

血性疾患を発生しやすいと云う(日大医学部大久保正一教授・1980年)。原因は第二次成長期に敗戦後の食糧難で栄養失調に陥ったこととの由。正に私がその体験者。

6度目の干支。最近とみに思う事は私たちの生活や国の安全、平和に危機的状況が生まれていることです。年金の改悪、

街頭宣伝を一緒に!

飯田 洋

ウマが合うもの

巨人より広島。ひまわりより月見草。有名より無名。多数より少数。強者より弱者。中央より地方。資本家より労働者。支配者より被支配者。新より旧。大より小。鉄より木。そしてもちろん駿馬より駄馬。

12月受取分から、厚生及び国民年金の2・5%の減額のうち1%の減額が実施されました。今年4月から予定される消費税増税と併せ年金者の生活は苦しくなるばかりです。一方的な年金削減に唯一の権利である「年金削減に対する不服審査請求」で怒りの声を政府に届けましょう。寒い時期ですが一人でも多くの

参加をお願いします。

日時 1月24日(金)、10時30分から1時間(雨天の場合は、モノレール改札)

場所 大船仲通りアップル前

生活と安全平和を守る

秋野 雅彦

杉浦鷹男さんの追悼号を差し上げます

長い間年金新聞に五行詩を書いて下さって、昨年亡くなられた杉浦鷹男さん。横浜詩人会議「京浜詩派」に属しておられました。同会から鷹男さん追悼号を10冊寄贈されましたので差し上げます。ご希望の方は左記までハガキか電話で申し込んで下さい。

大町 613119 秋中 046712416887

=たすきリレー= 仲築間卓蔵さん

高野在住

「いのち」を考える

『マッチ擦る 東の間海に霧深し 身捨つるほどの祖国はありや』

これは寺山修司の詩である。濃霧で出撃が延びたのだろう。東の間、煙草をふかしながら、「これから死にいくが、この国、命を捧げるような国なのか」と思いをめぐらす若い特攻兵士の心情を、切ないまでに描いている。「戦争する国」と暴走する政治を、現在の若い自衛隊員諸氏はどんな思いで見つめているのだろうか。子を持つ親たちはどう見ているのだろうか。歴史を繰り返させ



俳句

七日粥

内田 秀子

乾燥の葉でもよろしい七日粥
ビルはみな背すじを伸ばし寒の晴
水仙花親しき人の庭に咲き

ようこそ組合へ

坂本美那子さん(戸塚)
福田 静さん(寺分)

サークル2月のご案内

- プラチナ卓球**
日時 4・11・18・25日 19時~21時(毎火)
場所 大船中学校体育館
- 朗読の会**
日時 11・25日(第2・4火) 13時~15時30分
場所 老人保健施設かまくら
日時 5・18日(第1水第3火) 13時~15時30分
場所 山崎リハビリセンター
- 麻雀サークル**
日時 不定期、完全予約制
場所 DIKマンション1F
問合せ先 46-3919
- カラオケサークル**
日時 13日(第2木)13時~17時
場所 カラオケムーン大船店
- 郡上おどりを踊る会**
日時 1・15日(第1・3土) 13時30分~15時30分
場所 手広西公会堂

編集後記

天翔ける午、に寄せられた午年生まれの方の抱負に平和への強い思いを感じた。戦争がこのように強く心に影響を与えている。やっぱり戦争はダメだ。戦争体験を聞くだけでなく、平和への願いを強くしなければ。今年もよろしくご面倒を。

私はずっと若い頃早く切望していた。もう少し生きやすく、もう少し悟って楽に空気が吸えるようになってほしい。中々どうして人生甘くないですね。今60代後半ですが未だに空気がうまく吸えません。今年もよろしく。